

- 市内が自転車事故多発地域に指定(2面)
- みんなの健康(3面)
- 11月9日は119番の日(4・5面)
- ざまインフォメーション(6・7面)
- 市民ふるさとまつりイベント情報など(8面)



やすらぎと ふれあいのまち 13万市民



市民の皆さんとともに作り上げる「市民ふるさとまつり」が、「やすらぎとふれあいのまち 13万市民」をテーマに、座間中学校などを会場に開催されます。今年で19回を数えるこの祭りは、毎年、多くの来場者でにぎわう本市を代表する祭りです。

会場では、パレードや子どもショー、和太鼓演奏、ダンスコンテスト、新鮮野菜・花の苗の販売など、子どもから大人まで楽しめる催しが盛りだくさんです。

さわやかな秋の一日、皆さんも家族や友人と誘い合ってお出掛けください。

※イベント情報などは、8面をご覧ください。

担当 ふるさとまつり実行委員会事務局(市民生活課内)
☎046(252)8237 ☎046(255)3550

第20回座間市健康まつり



○とき 11月7日(日) 午前9時30分～午後3時

○ところ 座間中学校体育館

体育館前 献血、動物の健康相談、卵の無料配布(要整理券)、食品衛生クイズ、石けん配布ほか

体育館内 健康なんでも相談、体力測定、栄養相談、はり・きゅうの実演、歯や薬に関するなんでも相談、腎臓病・糖尿病相談、健康料理の展示、健康標語・作文展示、尿検査、健康クイズほか

担当 市健康まつり実行委員会事務局(市民健康課内)
☎046(252)7225 ☎046(252)7043

第19回 座間市民ふるさとまつり

とき 11月7日(日) 午前9時～午後3時

※雨天決行

ところ 座間中学校、かにが沢公園、県立座間谷戸山公園

市特産品が誕生！ふるさとまつりでお披露目します

このたび、市内の優れた生産物を市の特産品に認定しました。この特産品を、ふるさとまつり座間中学校会場で展示します。郷土が誇る特産品をどうぞご覧ください。

なお、特産品の詳細については、本紙11月15日号でお知らせします。

担当 産業課 ☎046(252)7604 ☎046(255)3550

11月は全国青少年健全育成強調月間

大人自身が、社会の基本的なルールを
身をもって次の世代に伝えましょう。

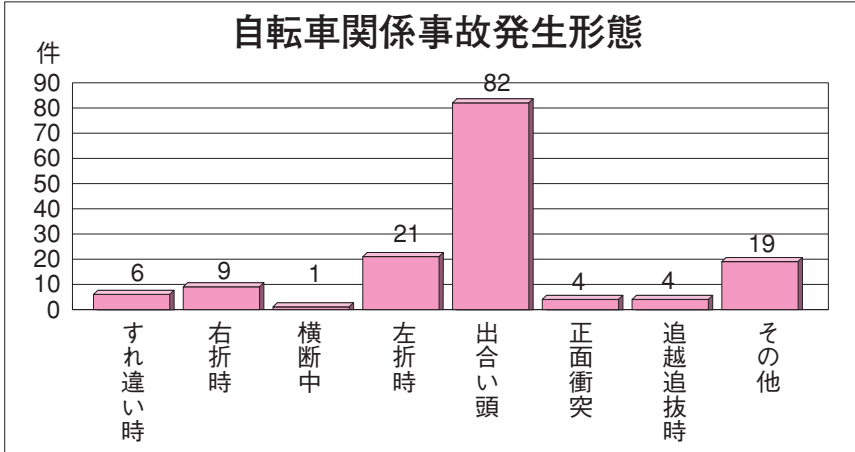
担当 青少年課 ☎046(253)8415 ☎046(259)2163

市内は自転車事故多発地域 自転車も安全運転を！



去る9月、自転車事故が多発している県内の12市区町が、県交通安全対策協議会から自転車事故多発地域に指定されました。その一つとして座間市も指定されています。

市内では今年に入り、自転車による交通事故が140件以上も発生しています（グラフ参照）。お互いが交通ルールを守り、ゆとりを持って交通安全に心掛けましょう！



自転車事故防止 ここにご注意！

- ★止まる…一時停止の場所や見通しの悪い交差点では必ず止まる。
- ★見る…安全確認のために左右をよく見る。
- ★待つ…無理な横断はせず、ゆとりを持って待つ。
- ★ライト…夜間は必ずライトの点灯を！

○問い合わせ先 座間警察署 ☎046(256)0110

担当 市民生活課 ☎046(252)8218 FAX046(255)3550

増加しています！市内の犯罪 被害に遭わない備えを厳重に！

今年1月から9月末までに市内で発生した犯罪件数は、昨年同時期に比べて46件増えています（下表参照）。内訳では窃盗犯が78.2パーセントを占め、その中では車上狙い（337件）、自転車盗（263件）、空き巣狙い（182件）、自動車盗（160件）が上位を占めています。

そのほか、知能犯に当たるオレオレ詐欺や架空請求も増加していますので、市民の皆さん一人一人が防犯意識を高め、犯罪のない住み良い座間市をつくりましょう。

担当 市民生活課 ☎046(252)8218 FAX046(255)3550

市内の犯罪発生件数

1月～9月（座間警察署統計）

	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他	合計
16年	10	75	1818	95	10	318	2326
15年	12	90	1827	70	25	256	2280
増減	-2	-15	-9	+25	-15	+62	+46

困ったときは 消費生活相談のご利用を

市では、消費生活に関する各種相談をお受けする「消費生活相談」を実施しています。今年9月末までの相談件数は、既に平成十四年度の総数を超えています（下記グラフ参照）。

【相談案内】
○相談日時 月曜～金曜日
午前九時三十分～正午、午後一時～三時三十分（毎月第二水曜日は午後一時～三時三十分のみ）

SF（催眠）商法とは

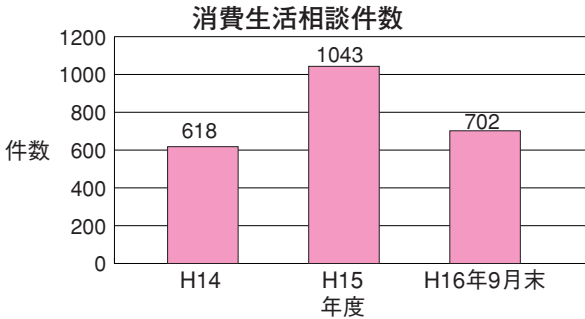
この中には高齢者を狙ったSF（催眠）商法や、若者を狙ったキャッチセールスも含まれています。これらの商法で契約した物も、契約した日を含めて八日以内に通知すれば、クーリングオフ制度によって無条件で解約ができます。困ったときは、市の消費生活相談

スに乗せられ興奮状態にさせられた上、最後に高額な商品（羽毛ふとんや健康器具など）を契約するまで帰れず、必要のない買い物をするように誘導される販売方法です。

無料という誘い文句に安易に乗せられないよう、十分に注意しましょう。

キャッチセールスとは

路上で「無料でエステの体験ができます」とか「アンケートに答えて」などと声を掛けられ店舗に連れて行かれた上、長時間の説得によって、高額な契約（痩身エステや美顔器、健康食品など）をしないと帰れない雰囲気になせられてしまう販売方法です。



呼び止められても安易に聞いていかず、「必要のない物はいらぬ」と毅然とした態度で断りましょう。

市議会では、十月十八日の臨時会において、議長に曾根寿太郎氏、副議長に木村正博氏を選出しました。

市議会の新役員決まる



副議長 木村正博氏



議長 曾根寿太郎氏

担当 市民生活課
☎046(252)8872
FAX046(255)8557

頑張っています！ ボランティア

第21回

※市社会福祉協議会ボランティアセンターに登録されているボランティアグループを紹介しています。

拡大写本サークルつばさ

会長 和田静恵さん・会員23人

弱視の子どものために、教科書の文字などを手書きで拡大している「つばさ」は、平成元年に市社会福祉協議会と点訳サークル「あかり会」の呼び掛けで結成されました。

主な活動は、サニープレイス座間での週1回の教科書作りです。また、社会福祉協議会からの依頼を受けて介護保険のパンフレットを拡大したり、個人から頼まれて料理の作り方などを有料で拡大したりしています。そのほか、毎年秋には初心者向けの講習会を開催し、人材の育成もしています。

会長の和田さんは「弱視の子ど

もは一人一人見え方が違うので、文字の大きさや色使いなどに決まった形式はありません。初めは、子どもも私たちもどんな本が見やすいのか分からないので、何度も話し合い、さまざまな“約束事”を決めてから全員が同じ文字を書けるように練習し、ようやく作業に取り掛かります」と拡大写本の大変さを話します。

自分たちが作った教科書で勉強した子どもたちが、高校や大学入試に合格したことを知らせに来てくれたときが、本当にうれしいと話す和田さん。これからも皆と楽しんで活動していきたいと、すてきな笑顔を見せてくれました。

問い合わせは、社会福祉協議会ボランティアセンター☎046(266)2002へ。



環境問題の解決に…その8 シリーズ「市民の行動計画」

大気環境保全のために 自動車の使用を控えましょう

日に日に秋も深まり、寒い冬がもうすぐやって来ます。冬は大気汚染の原因である窒素酸化物の濃度が最も高くなる季節です。大気中に排出される窒素酸化物の約4割が自動車からの排ガスといわれ、大気汚染や地球温暖化など、さまざまな環境破壊を引き起こします。大気環境を保全するために、下記の事項について皆さんのご協力をお願いします。

- 通勤・通学などには、バスや電車などの公共交通機関を利用しましょう。また、健康維持のためにも徒歩や自転車の利用を積極的に心掛けましょう。
- 不要なアイドリングはやめましょう。
- 自動車の使用を抑制するため、「週に1度は乗らない日」を決めて実行しましょう。また、自動車を使用する場合には、相乗りを心掛けましょう。
- 自動車の整備不良は排ガスの汚れにつながります。エンジンオイルやタイヤの空気圧などをこまめに点検整備し、排ガスの汚れを極力抑えましょう。また、自動車を買い替えるときは、低公害車（最新規制適合車）を購入しましょう。

担当 環境保全課
☎046(252)8214 FAX046(257)7743



みんなの健康



担当 市民健康課 保健係 ☎046 (252) 7225 予防・医療係 ☎046 (252) 7213 リハビリ係 ☎046 (252) 7317 046 (252) 7043

秋のポリオ（急性灰白髄炎） 予

対 象	と き	
1月生まれ	11月5日（金）	11月8日（月）
2月生まれ	11月1日（月）	11月2日（火）
3月生まれ	11月12日（金）	11月15日（月）
7月生まれ	11月10日（水）	11月11日（木）
9・10月生まれ	11月4日（木）	

は、1日～15日生まれ
は、16日～末日生まれ
は、生まれた日を問いません

▽受付時間＝午後1時15分～2時15分（時間厳守）
▽ところ＝市民健康センター▽対象＝生後3カ月～7歳6カ月未満（なるべく18カ月までに）※指定日厳守

なかよしベビークラス 保

▽とき＝11月25日（木）午前10時～11時30分▽ところ＝市民健康センター▽内容＝新しい友達をつくりたい保護者のための教室。赤ちゃんと一緒に遊ぶ▽対象＝生後3カ月～4カ月児とその保護者▽定員＝先着30人▽持ち物＝母子健康手帳、バスタオル▽申込方法＝電話予約

赤ちゃん教室 保

▽とき＝11月25日（木）午前10時～11時30分▽ところ＝市民健康センター▽内容＝離乳食の作り方・すすめ方、子どもの発達や予防接種について▽対象＝5カ月～6カ月児とその保護者▽定員＝先着30人▽持ち物＝母子健康手帳、離乳食用スプーン▽申込方法＝電話予約

第2回体力年齢ウオッチング

○と き 11月14日（日）午前10時～午後2時（体力診断の受付時間＝①午前10時15分～10時30分②午前11時30分～11時45分③午後0時15分～1時）

○ところ 市民健康センター

○内 容 健康体操やコンピューターによる体力診断の結果に基づき、健康運動指導士が運動相談に応じる

○対 象 市内在住・在勤・在学者

○定 員 体力診断は延べ150人（先着順）

○持ち物 室内用運動靴、タオルなど（運動のできる服装）

○申込方法 電話で担当へ

担当 スポーツ課 ☎046(252)8177 046(252)4311



おいしいヘルシークッキング

～生活習慣病予防のための料理講習会

○と き 11月30日（火）午前10時～午後2時

○ところ 市民健康センター

○内 容 正しく食べてダイエット

○対 象 40歳以上で、肥満・高脂血症・高血圧などの生活習慣病が気になる方やその家族

○定 員 30人（先着順）

○受講料 200円（材料代）

○持ち物 エプロン、三角きん、ふきん、筆記用具、健康手帳（お持ちでない方には当日発行します）

○申込方法 11月22日（月）までに電話で担当へ

担当 市民健康課 ☎046(252)7225 046(252)7043

成人歯科健診を受けましょう

○実施期間 12月28日（火）まで

○診査内容 歯の状況、歯周病、歯列、あご関節など

○対 象 40歳～70歳までの市内在住者（歯科疾患治療中の方は除く）

○負担金 1000円

※生活保護受給者および市民税非課税世帯の方、70歳の方は免除

○受診方法 ①40歳～50歳の方については、5月下旬に発送された受診票に掲載の医療機関に直接予約②51歳～70歳までの方については、11月30日（火）までに電話で担当へ。申し込み後、健診票を本人に郵送します。

担当 市民健康課 ☎046(252)7225 046(252)7043



もぐもぐ教室 保

▽とき＝11月29日（月）午前10時～11時30分▽ところ＝市民健康センター▽内容＝離乳食の作り方・すすめ方、子どもの発達について▽対象＝生後7カ月～8カ月児とその保護者▽持ち物＝母子健康手帳、マグカップ、ティースプーン▽申込方法＝電話予約

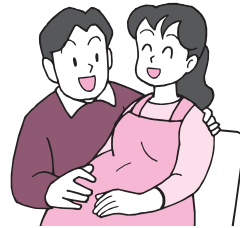
発達相談 リ

▽とき＝11月19日（金）午前9時～正午▽ところ＝市民健康センター▽内容＝乳幼児期の運動発達面での心配についての理学療法士による相談▽対象＝生後4カ月～1歳6カ月児▽申込方法＝電話予約

母親父親教室 保

と き		内 容
11月25日（木）	午前9時15分～正午	栄養の話、妊娠中の生活、赤ちゃんとの触れ合い体験
11月27日（土）	午前9時30分～11時30分	産後の過ごし方と赤ちゃんの世話
12月1日（水）		歯の話、妊婦体操、お産の流れと呼吸法
12月4日（土）		赤ちゃんの沐浴、妊婦疑似体験、これからに向けて

▽ところ＝市民健康センター▽対象＝初産で妊娠20週～31週の方と夫▽受講料＝500円（テキスト代）▽持ち物＝母子健康手帳、筆記用具▽申込方法＝11月18日（木）までに電話で担当へ



育児相談 保

と き	と ころ	受付時間
11月5日（金）	市公民館	午前9時30分～10時30分
11月19日（金）	市民健康センター	

▽内容＝身体測定と食事・発育状態・しつけの相談▽持ち物＝母子健康手帳▽申込方法＝直接会場へ

救急診療 ※電話をかける場合は番号をお確かめの上、お間違えないように！ 予

◆休日昼間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
小児科	☎046 (255) 9933	休日急患センター（市民健康センター1階）	午前9時～11時45分、午後2時～4時45分
内 科	☎046 (252) 9090		午前9時～11時45分、午後2時～4時30分
歯 科	☎046 (252) 8217		
耳鼻咽喉科	☎042 (756) 9000	相模原南メディカルセンター（相模原市相模大野）	午前9時～11時30分、午後1時30分～4時30分
外科・婦人科・眼科	☎046 (251) 0119	消防テレホンサービス（左記）でご確認ください。	午前9時～正午、午後2時～5時（診療時間）

◆夜 間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
小児科	☎046 (255) 9933	休日急患センター（市民健康センター1階）	月曜～金曜日：午後7時～9時45分
内 科	☎046 (252) 9090		土曜・日曜日、祝日：午後6時～9時45分
外 科	☎046 (251) 0119		午後6時～10時（診療時間）

◆深 夜

診療科目	電話番号	診療場所	診療時間
小児科	☎046 (255) 9933	小児救急情報センター（左記）でご確認ください。	午後10時～翌朝午前7時（重病の場合は午前8時）
内科・外科	☎046 (251) 0119	消防テレホンサービス（左記）でご確認ください。	午後10時～翌朝午前8時

※聴覚障害者専用問い合わせ先 046 (251) 5263

◇市社会福祉協議会へ
▽紙おむつ▽相模が丘・井上貞夫▽10万円▽（株）赤原製作所▽ベンチ▽東京キリンビバレッジ▽サービス（株）▽ベンチ▽富士コカ・コーラボトリング（株）▽紙おむつ▽緑ヶ丘・小出きよ▽6千三百三十三円▽スペースG募金箱▽タオル、せっけん▽立野台・川端光男



《大和斎場休場日》12月10日（金）

※電話予約は受け付けします。
＜問い合わせ先＞
大和斎場 ☎046 (264) 5566

火災が発生しやすい季節です！ より一層の火災予防の心掛けを

秋季全国火災予防運動を実施

11月9日（火）から15日（月）まで『火は消した？ いつも心に聞いてみて』を統一標語に、秋季全国火災予防運動が実施されます。この運動は、火災が発生しやすくなる時期を迎えるに当たり、皆さんに火災予防の意識を高めていただくことで、火災による死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的としています。市では、この運動に合わせて次のとおり各種事業を実施しますので、ご参加とご協力をお願いします。

○防火ポスター展（小・中学生の作品を市役所 1 階市民ホールに展示）
○消防車両などによる市内巡回広報

○住宅防火診断

8月までに44件の火災が発生

市内では、今年1月から8月までに44件の火災が発生し、1人が死亡、10人がけがをしました。それらの火災を種別すると、建物火災17件（合計約76平方メートル焼失）、車両火災2件、その他の火災（枯れ草、ごみくすなど）25件となりました。また、主な原因は、火遊び7件、たばこ5件のほか、最も多かったのが放火で13件となりました。

放火をさせない環境づくりを！

物陰などの死角となる場所や深夜に多い放火火災から、皆さんの大切な家や車などの財産を守るためには「放火をさせない」「放火をさせない」環境づくりが大切です。特に次のことには十分注意してください。

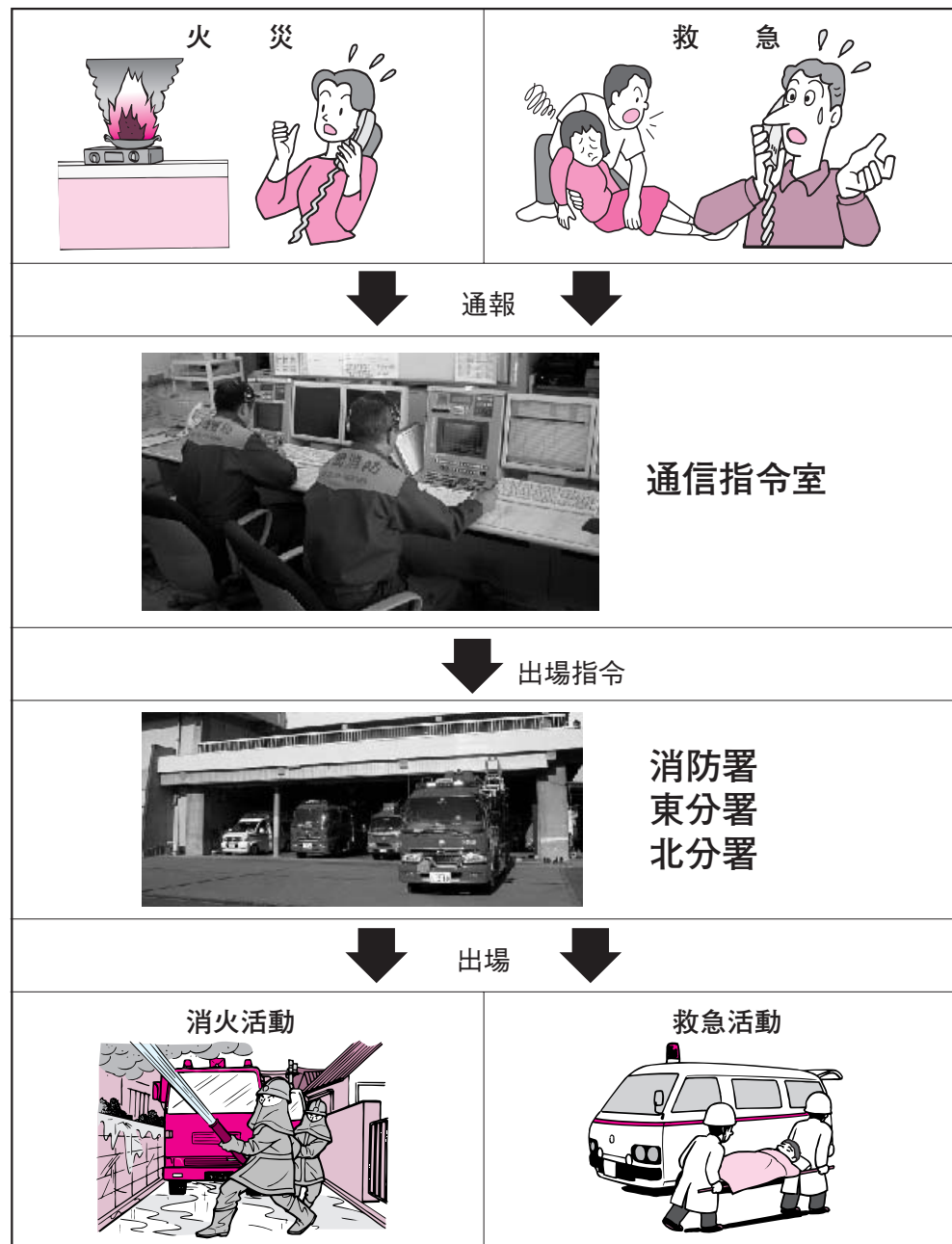
- ①家の周りを整理整頓し、特に雑誌や新聞紙など、燃えやすい物を置かないようにしよう
- ②ごみは決められた収集日の朝に出しましょう
- ③外灯を取り付けるなど家の周りを明るくしましょう
- ④外出時や就寝時には戸締まりを確認しましょう
- ⑤自転車や自動車のボディーカバーは燃えにくく加工した物を使いましょう

消火器事故にご注意を

消火器は初期消火に有効で、いざというときにとても役に立ちます。しかし、ホースの詰まりや本体の腐食・変形・傷などがあると、破裂する危険がありますので、半年に一度程度、異常の有無を目で見て点検してください。消火器が傷ついたり、古くなったりしていた場合には、点検・回収業者を紹介していますので、担当までお問い合わせください。

担当 消防本部予防課 ☎046(256)2213 ☎046(256)2215

図2 119番通報の仕組み



もしも火災が起きた場合、床から出た火が天井に燃え移るまでは、約三分から五分、家全体に燃え広がるまでには約十分かかります。このことから出火から三分以内ならば、現場にいる皆さんでも十分に消火できる可能性があります。いざというときに素早く対応できるよう、次の初期消火の三原則を覚えておいてください。

初期消火の3原則
1 早く知らせる
「火事だ」と大声を出して周囲に知らせ、一

普通救命講習会

- と き 11月19日（金）午前9時～正午（午前8時50分から受け付け）
- ところ スカイアリーナ座間（市民体育館）ミーティングルーム
- 内 容 応急手当の重要性、人工呼吸法、心臓マッサージ、大出血時の止血法習得
- 持ち物 筆記用具
- 定 員 30人
- 申込方法 電話で担当へ
- 共 催 座間綾瀬医師会

担当 消防署管理室 ☎046(256)2211 ☎046(256)2215

救急車とサイレンの関係

救急車を要請する際に「サイレンを鳴らさないで来てほしい」と要望される方がいますが、サイレンを鳴らさないで走行することはできません。緊急自動車である救急車や消防車は、出動時、赤色灯をつけ、サイレンを鳴らして走行するように法律で義務付けられています。市民の皆さんのご理解をお願いします。

担当 消防署管理室 ☎046(256)2211 ☎046(256)2215

11月9日は119番の日 皆さんと消防を結ぶ 「119番通報」

図1 119番の正しいかけ方

消防署	通報者
はい、119番消防署です。火事ですか？救急ですか？	火事です。／救急です。
火災の場合	
何が燃えていますか？	〇〇が燃えています。
救急・救助の場合	
どうされましたか？	急病（事故）です。
住所を教えてください。	〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号です。
近くに目標となる物がありますか？	〇〇ビルの前です。
あなたのお名前は？	〇〇 〇〇です。
電話番号は何番ですか？	〇〇-〇〇〇〇です。
わかりました。すぐに緊急車両を出動します！	

※このほか、逃げ遅れや患者の状態などもお聞きします。

救急車の出動件数は、年々増加しています。しかし、救急車が搬送した患者の大部分は、軽症患者でした（表1参照）。救急車は、急病や交通事故などにより生命が危険な状況にある傷病者を、一刻も早く医療機関へ搬送するためのものです。そのため、ご自分で病院などに行き、救急車を呼ぶ必要がない場合、救急車の利用をできるだけ控えるようにお願いします。

軽 症	2153人
中 等 症	1551人
重 症	357人
搬送総数	4061人

図4 身に着よう！心肺蘇生法

意識がなかったら
気道の確保

意識を失うと舌のどの奥に落ち込み、空気の出入口（気道）をふさぐことがあります。そこで片方の手のひらを患者のおでこに、もう片方の手の人さし指と中指を下あごの先に当て、あごを持ち上げて頭を後ろに反らせます。

呼吸がなかったら
人工呼吸

①気道を確保したまま患者の鼻をつまみ、口の周りから息が漏れないように患者の口を覆い、息を1.5～2秒かけて吹き込むと、患者の胸が軽く膨らみます。

②口を離して患者の胸の動きを確認します。うまくできたときは、口を離した時に盛り上がった胸が沈んでいくのが分かります。

③最初に2回実施し、以後は5秒に1回のリズムで繰り返します。ただし乳幼児の場合は口と鼻を同時に覆い、3秒に1回ずつ。吹き込む量は胸が軽く膨らむ程度にします。

意識も呼吸もなかったら
心臓マッサージ

①平らな場所にあお向けに寝かせ、救助者はその横に両ひざ立ちの姿勢をとります。

②胸部の下半分に片方の手のひらの手首に近い部分を当て、その上にもう一方の手のひらを重ねます。ひじを伸ばし、胸全体が3.5～5cm沈むように胸骨を押します。乳幼児の場合は2本の指を当て、1.5～2.5cm沈むように押します。

③圧迫し終わったら体を起こし、手の力を緩めます。この動作を1分間に80～100回（乳幼児は100～120回）のリズムで繰り返します。

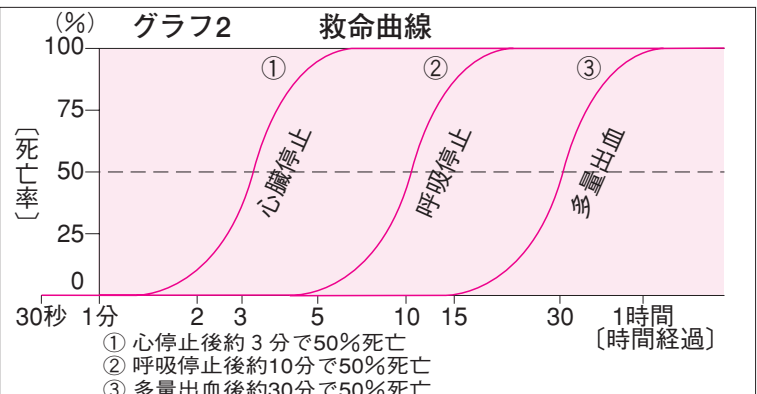
人工呼吸と心臓マッサージの組み合わせ方

●一人で実施するとき

気道を確保したあと人工呼吸を2回した後、「呼吸をしているか」「せきをしているか」「体になんらかの動きがあるか」を確認し、いずれもなければ、心臓マッサージを15回します。救急隊が到着するまで「人工呼吸を2回、心臓マッサージを15回」を繰り返してください。乳幼児の場合は人工呼吸を1回、心臓マッサージを5回の割合で繰り返します。

九番に通報しましょう
2 早く消火する
出火から三分以内が初期消火のチャンスです。消火器、水バケツなどを活用しましょう
3 早く逃げる
天井に火が燃え移ったから危険です。速やかに避難しましょう
また、初期消火には消火器が有効です。この機会に消火器の扱い方を確認しておきましょう（図3参照）。

図3 消火器の使い方



番通報を受けた電話交換手は、救急隊を直ちに出勤させるが、電話で心肺蘇生などの応急手当ての方法を通報者に伝えます。オペレーターは、消防署では、心肺蘇生などの方法を指導する普通救命講習会を定期的に開催しています（左記参照）。多くの市民の皆さんの受講をお待ちしています。

急病人やけが人がいるときは

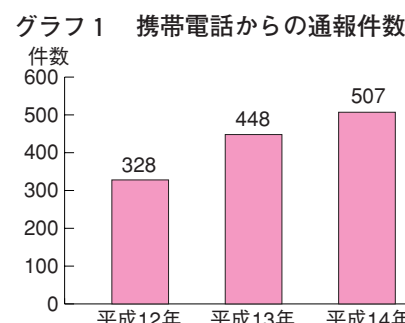
救急隊は、出動指令を受けてから平均6、七分後までに現場に到着します。しかし、患者の呼吸や心臓が止まっている場合、救急車の到着を待っているだけでは手遅れになってしまいます。可能な限り、図4参照。一一九

最近、問い合わせ、いたずら、間違いないの一九番通報が非常に多くなっています。消防本部で平成十四年に受けた一九番通報八千九百七十九件のうち、問い合わせが千四十四件もあり、通報全体の二四パーセント以上を占めました。これらの電話応対の間、火災や事故などの人命にかかわる急を要する通報が、かかりにくくなってしまふ恐れがあります。

「しも」のときは迅速な一九番通報をお願いします。座間市消防本部に転送されます。このため、最初に通報場所が座間市であることを明確に告げる必要があります。このほかにも携帯電話から通報する際は、次のことについてご注意ください。

携帯電話からの通報は、近年、携帯電話からの通報が非常に増えています（グラフ1参照）。携帯電話（自動車電話）からの通報は、中継基地（座間市の場合は、横浜市・川崎市・相模原市・大和市・厚木市の各消防本部）にかかってから座間市消防本部に転送されます。このため、最初に通報場所が座間市であることを明確に告げる必要があります。このほかにも携帯電話から通報する際は、次のことについてご注意ください。

一一九番は、災害通報専用の直通電話です。人命にかかわる火災や交通事故などが発生した際は、正しく順序よく、落ち着いて一一九番にお電話ください（図1参照）。皆さんのご自宅などの固定電話や公衆電話から一一九番通報をするときは、消防本部にある通信指令室につながります。通報を受けたオペレーターは、通報者からの情報を基に、通報場所にもっと近い消防署から適切な緊急車両を出動させます（図2参照）。



○運転中の携帯電話の使用は、禁止されています。安全な場所に停車してから通報しましょう。なお、携帯電話は、受信状態が悪い場合が多いので、できるだけ固定電話や公衆電話の利用をお願いします。

お役立ち情報満載！ ざまインフォメーション

市内の催しや行政情報などは、『ホームページ』<http://www.city.zama.kanagawa.jp/> でも案内しています。

11						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

12						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4		
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	



交通安全推進大会

○と き 11月20日(土) 午後1時30分～
○ところ ハーモニーホール座間(市民文化会館)小ホール
○内 容 交通事故撲滅を願い「交通安全功労者表彰」「ポスター・標語の入賞者表彰」「東原幼稚園児による合唱」「交通安全劇」など
担当 市交通安全対策協議会(市民生活課内)
☎046(252)8218 ☎046(255)3550

在宅介護支援センター 介護予防・介護者教室

【介護予防教室】
①座間苑在宅介護支援センター主催
○と き 12月3日(金) 午後1時30分～3時30分
○ところ 市民館
○内 容 転倒予防教室(ストレッチなど)
○問い合わせ先 同苑☎046(256)9007(後藤)
②相模台病院在宅介護支援センター主催
○と き 12月1日(水) 午後2時～4時
○ところ 相模が丘コミュニティセンター
○内 容 閉じこもりにならないために
○問い合わせ先 同病院☎046(266)5222(押切)

【シルバークッキング】
市社会福祉協議会在宅介護支援センター主催
○と き 12月10日(金)、11日(土) 午前10時30分～午後3時(全2回)
○ところ 市民館
○内 容 料理の基本と市販の惣菜を一工夫、おせち料理
○対 象 おおむね65歳以上で一人暮らしまたは高齢者世帯の方
○定 員 20人(先着順)
○参加費 300円(資料・材料代)
○持ち物 エプロン、三角さん(手ぬぐいまたはタオルでも可)
○申込方法 12月3日(金)までに直接または電話かファクスで同在宅介護支援センター☎046(266)2005 ☎046(266)2009へ

担当 高齢対策課
☎046(252)7127 ☎046(252)8238

障害者スポーツ教室

市では、障害者を対象に運動不足の解消や交流の場として、毎月1回スポーツ教室を開催しています。
○と き 11月17日(水) 午後1時～3時
○ところ スカイアリーナ座間(市民体育館)
○申込方法 直接または電話かファクスで担当へ
※①傷害保険に加入していますが、

免責事項や保険の支払額を超える場合は、自己負担になります。
②送迎や身体介護はしません。
担当 障害福祉課
☎046(252)7132 ☎046(252)7043

生涯学習コーディネーター養成講座

○と き ①11月20日②27日③12月4日④11日⑤18日⑥平成17年1月22日いずれも土曜日午前10時～正午(全6回)
○ところ ①③⑤⑥ハーモニーホール座間(市民文化会館)2階大会議室②④サニーブレイス座間(総合福祉センター)3階研修室
○内 容 ①生涯学習から社会参加活動へ～生涯学習コーディネーターの役割②座間市の生涯学習活動の事例③学習相談の実践事例に学ぶ～県生涯学習情報センターから④学習プログラムの立て方～市民ニーズに応える事業の企画⑤よりよいコミュニケーションのとり方～人と人との心のかよいあい⑥学習のまとめ～コーディネーターとしてわたしができること
○講師 ①桜美林大学教授 瀬沼克彰さん③④⑤県社会教育主事
○対 象 生涯学習コーディネーターの活動に興味のある方
○定 員 40人(先着順)
○受講料 無料
○申込方法 11月17日(水)までに電話で担当へ

担当 生涯学習課
☎046(252)8472 ☎046(252)4311

第33回家庭教育研究集会

○と き 11月11日(木) 午前10時～午後0時30分
○ところ サニーブレイス座間(総合福祉センター)3階多目的室
○内 容 講演「今の子どもは、なんと変わったの?」、グループ別討議、情報交換
○講師 (財)小児療育相談センター 部長 菅井正彦さん
○対 象 小・中学生の保護者および関心のある方
○定 員 150人(先着順)
○保 育 あり(原則2歳以上、申込み時に年齢・性別・アレルギーの有無などをお知らせください、おやつ代100円)
○申込方法 電話またはファクスで担当へ

担当 生涯学習課
☎046(252)8472 ☎046(252)4311

市民館

☎046(255)3131 ☎046(252)2776

◆親子で郷土料理講座～こんにやくいもから作るこんにやく

○と き 11月27日(土) 午前9時～午後1時
○内 容 郷土のこんにやくいもから作るこんにやく、郷土のみそでみそ料理
○対 象 小学生以上の親子
○定 員 20人(先着順)
○参加費 500円(材料代など)
○持ち物 エプロン、三角さん、ふ

きん、筆記用具など
○申込方法 11月20日(土)までに直接・電話・ファクスで同館へ

東地区文化センター

☎046(253)0781 ☎046(253)0789

◆はじめようエクセル

○と き 12月4日～18日の毎週土曜日午前9時30分～午後0時30分(全3回)
○内 容 エクセルで表を作る(住所録・計算・グラフ)
○対 象 エクセル初心者(マウス操作・文字入力ができる方)
○定 員 16人(多数抽選)
○参加費 800円(テキスト代)
○申込方法 11月14日(日)までに直接・電話・ファクスで同センターへ

青少年センター

☎046(253)8411 ☎046(259)2163

◆小さな国際交流～子どもインターナショナルクッキング～

○と き ①11月27日(土) ②12月19日(日) ③平成17年1月22日(土) ④2月6日(日) ⑤26日(土) いずれも午前10時～午後1時
○ところ ①②④東地区文化センター③⑤市民館
○内 容 各回とも調理実習とその国の生活習慣や子どもたちの様子などの話を聞く(①イギリス編②フランス編③韓国編④スペイン編⑤インド編)
○対 象 小学生～高校生(小学4年生以下は保護者同伴)
○定 員 各回20人(多数抽選)
○参加費 各回一人500円(当日集金)
○申込方法 往復はがきに氏名(小学4年生以下は同伴する保護者名も)、学年(年齢)、住所、電話番号、①～⑤の参加希望回を明記の上、11月14日(日)(消印有効)までに〒228-0023立野台1-1-4 青少年センターあて郵送
※一枚の往復はがきで複数回の申し込みも可能です。

ハーモニーホール座間

☎046(255)1100 ☎046(252)8787

◆第9回座間カラオケのど自慢大会 出場者募集

作曲家の三木たかしさんを審査員に迎え、今年もカラオケのど自慢大会を開催します。あなたも自慢ののを披露してみませんか!

○と き 平成17年2月6日(日) 午前9時45分～
○ところ ハーモニーホール座間(市民文化会館)大ホール

○対 象 どなたでも
○定 員 100組(多数抽選)
○審査員 作曲家 三木たかしさん、市長(本選時のみ)ほか
○参加費 3000円
○持ち物 伴奏が入ったカセットテープ
○申込方法 往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、曲名、選曲の歌手名を記入の上、11月23日(火)までに必着で〒

228-0021緑ヶ丘1-1-2 ハーモニーホール座間「カラオケのど自慢大会係」あて郵送(はがき1枚につき一人のみ有効)

北地区文化センター

☎042(747)3361 ☎042(747)8542

◆救急講習会

子どもの事故・ケガどうします！

○と き 11月17日(水) 午前10時～正午
○ところ 相模が丘コミュニティセンター
○内 容 状況と判断、応急処置と対応などの実習
○対 象 市内在住・在勤者
○定 員 30人(先着順)
○保 育 あり(要予約)
○参加費 無料
○持ち物 筆記用具、タオル※動きやすい服装
○申込方法 11月14日(日)までに直接・電話・ファクスで同センターへ

スカイアリーナ座間

☎046(255)0077 ☎046(255)1188

◆お父さんと遊ぼう！家族と一緒に

○と き 12月11日(土) 午前9時30分～11時30分(午前9時開場)
○内 容 かけっこ、リレー、ゲームなどのミニ運動会
○対 象 3歳～就学前の子どもと父親およびその家族
○定 員 30家族(先着順)
○持ち物 室内用運動靴、運動のできる服装
○参加費 一家族500円
○申込方法 12月10日(金)までに参加費を添えて直接同館へ(電話予約可。1週間以内に手続きを)



市交通安全母の会会員募集

母の会では、「交通安全は家庭から」を合言葉に、日常生活の中から交通安全を訴え、駅などの啓発活動や研修会などを開催し、一つでも悲惨な交通事故が無くなるようにと、日夜、交通事故撲滅のため交通安全活動に取り組んでいます。
家族から交通事故の被害者や加害者を出さないよう、母の会への加入並びに組織強化にご協力をお願いします。

担当 市民生活課
☎046(252)8218 ☎046(255)3550

公園・広場・街かど花づくり運動 参加者募集

「座間市に緑を育てる市民の会」では、ボランティア活動への賛同者と市内の公園などに花を植え管理していく市民主体の「公園・広場・街かど花づくり運動」を展開しています。座間公園、かにが沢公園、芹沢公園、相模が丘仲良し広場で年2回季節の花を植え替えています。次回の花植え替えは、11月27日(土)午前

に実施します。
この運動に参加協力していただける方は、担当までご連絡ください。
担当 座間市に緑を育てる市民の会事務局(公園緑地課内)
☎046(252)7221 ☎046(255)3550

【試験】

○と き 平成17年2月16日(水) 午後1時30分～4時(午後0時30分～受け付け)
○ところ 国学院大学たまプラーザキャンパス(横浜市青葉区)
○受験料 4000円
【試験講習会】
○と き 平成17年1月19日(水) 午後1時30分～4時(午後0時30分～受け付け)
○ところ 関内ホール(横浜市中区)
○受講料 3000円(テキスト代込み)
【更新講習会】
○と き 平成17年1月12日(水) 午後1時30分～4時(午後1時～受け付け)
○ところ 県立音楽堂(横浜西区)
○受講料 4000円(テキスト代込み)
【共通事項】
○申込書配布期間 11月1日(月)～12日(金)
○申込受付期間 11月15日(月)～30日(火)
○申込方法 担当窓口に着付けの申込書に必要事項を記入の上、必要書類を添えて直接担当へ

担当 下水道管理課
☎046(252)8541 ☎046(252)8684

教育委員会11月定例会

○と き 11月17日(水) 午後1時30分～
○ところ 市役所5階教育委員会室
※傍聴や議題について詳しくは、担当にご確認ください。

担当 教育委員会総務課
☎046(252)8347 ☎046(252)4311

ご存じですか！検察審査会

交通事故や詐欺、脅しなどの被害に遭ったのに、検察官がその事件を裁判にかけてくれない(不起訴処分)のは納得できない。このような不満をお持ちの方は、検察審査会に申し立てることができます。
詳しくは、横浜検察審査会事務局☎045(662)6416にお問い合わせください。

担当 選挙管理委員会事務局
☎046(252)8481 ☎046(252)8532

移動図書館ひまわり号巡回日程

▼ひばりが丘南児童館＝6日・20日 午後2時30分～3時30分▼小松原1丁目児童遊園地＝4日・18日 午前10時30分～11時30分▼入谷小学校＝4日・18日 午後2時30分～3時45分▼東原小学校＝12日・26日 午後2時30分～3時45分▼N T T 栗原住宅＝10日・24日 午前10時30分～11時30分▼栗原小学校＝5日・19日 午後2時30分～3時45分▼東原共同住宅＝11日・25日 午前10時30分～11時30分▼相模が丘4丁目多目的広場＝12日・26日 午前10時30分～11時30分▼相模野小学校＝17日 午後2時30分～3時45分▼中原小学校＝24日 午後2時30分～3時45分
※雨天の場合は巡回を中止します。また、学校への巡回は時間変更になる場合があります。

担当 図書館
☎046(255)1211 ☎046(252)5704

11月に納めるのは

▽固定資産税・都市計画税(第4期)▽国民健康保険税(第6期)
※最寄りの市指定金融機関、郵便局、市役所または各出張所で納めてください。使用料などもお忘れなく。



◆税務事務非常勤職員

○募集人数 10人
○応募資格 原則18歳～55歳の健康で繁忙時に週1～2回の時間外勤務ができる方
○業務内容 当初課税事務作業補助および大和税務署での転写の補助
○採用期間 平成17年1月20日～5月31日
○勤務日時 月曜～金曜日午前9時30分～午後4時(時間外勤務は最大午後8時まで)
○賃 金 時給711円～914円(時間外賃金は一般常勤職員に準じる)
○応募方法 市販の履歴書(写真添付)に必要事項を記入の上、11月12日(金)までに本人が直接担当へ持参
○選考方法 面接試験、健康診断
担当 市民税課
☎046(252)8007 ☎046(255)3550

不用品バンク

担当 市民生活課
☎046(252)8158 ☎046(255)3550

◇譲ります

チャイルドシート、座卓、オルガン、ベビーラック、ポータブルトイレ、洋服ダンス、ベビーバス、石油ストーブ、スピーカーボックス、プリンター、米びつ、ひな人形、五月人形、とうのついたて、こたつ、ボックス、テレビ、子ども用自転車

◇希望します

中学生女子制服(相模中上下)、幼児用英語教材、ギター、自転車、ガスオープン、バギーボード、バギー、ベビーカーA・B型、二人乗りベビーカー、ベビーフェンス、冷蔵庫、ベビーバスチェア、墨すり機、電子レンジ、DVDプレーヤー、デジタルカメラ、パソコン、ベビーシート、チャイルドシート、ベビーベッド、電子辞書、電動自転車、ハイチェア、CDラジカセ、掃除機、ファクシミリ、幼児用空手着、幼稚園制服・体操着(相武台、栗原、鈴鹿、つくし野、中央)、折り畳み自転車、ピアノ、ワープロ、ロッキングチェア、中学男子学生服、キーボード、栗原中3年体操着、ソファ、学習机、ライトイングデスク、電話機

◇希望します

マとき＝11月23日(火) 午後3時30分開演(午後3時開場) マところ＝ハーモニーホール座間大ホールマ曲目＝慕情、雨に歌えば、酒とバラの日々ほかマ入場料＝前売券1000円、当日券1200円、小学生以下無料(券はハーモニーホール座間などで販売中) マ問い合わせ先＝☎046(254)1328(清水)

◇マとき＝11月20日(土) 午前10時～午後1時マところ＝市民館マ内容はみんなで楽しく料理を作るマ対象＝親子(できれば小学校低学年)マ定員＝先着15組マ参加費＝500円マ申込方法は電話・ファクスで☎046(253)9554(山口)へ

◇マとき＝11月10日～12月8日毎週水曜日午後7時～9時(全5回)マところ＝市民館マ内容は身近な物を使った簡単なマジックマ定員＝先着20人マ参加費＝2000円(材料費)マ申込方法は電話・ファクスで☎046(251)3737☎046(252)5484(波多野)へ

◇マとき＝11月23日(火) 午前11時～午後1時マところ＝京浜運輸(倉庫(東原2-4-21) マ問い合わせ先＝障害者地域作業所緑の家☎046(257)3539※バザー用品のご協力お願いします。

◇マとき＝12月9日(木) 午前10時～正午マところ＝相武台コミュニティセンターマ定員＝先着16人マ参加費＝1500円(材料代)マ申込方法は11月20日(土)までに直接・電話で同センター☎046(258)3001へ

◇マとき＝11月3日(水) 午前10時～午後5時マところ＝ひばりが丘コミュニティセンターマ内容は芸芸、カラオケ、踊り、模擬店などマ問い合わせ先＝同センター☎046(257)7698

◇マとき＝11月13日(土) ①午前11時～正午②午後1時～3時マところ＝県立座間谷戸山公園里山体験館マ問い合わせ先＝さがみおはなしの会☎046(253)5811(古市)

◇マとき＝11月18日(木) 午前10時30分～午後0時30分、20日(土) 午後2時～4時マところ＝ハーモニーホール座間マ参加費＝無料マ託児あり(要申込) マ問い合わせ先＝同クラブ☎046(258)0258(黒木)

◇マとき＝11月13日(土) ①午前11時～正午②午後1時～3時マところ＝県立座間谷戸山公園里山体験館マ問い合わせ先＝さがみおはなしの会☎046(253)5811(古市)

◇マとき＝11月18日(木) 午前10時30分～午後0時30分、20日(土) 午後2時～4時マところ＝ハーモニーホール座間マ参加費＝無料マ託児あり(要申込) マ問い合わせ先＝同クラブ☎046(258)0258(黒木)

◇マとき＝11月13日(土) ①午前11時～正午②午後1時～3時マところ＝県立座間谷戸山公園里山体験館マ問い合わせ先＝さがみおはなしの会☎046(253)5811(古市)

◇マとき＝11月18日(木) 午前10時30分～午後0時30分、20日(土) 午後2時～4時マところ＝ハーモニーホール座間マ参加費＝無料マ託児あり(要申込) マ問い合わせ先＝同クラブ☎046(258)0258(黒木)

◇マとき＝11月13日(土) ①午前11時～正午②午後1時～3時マところ＝県立座間谷戸山公園里山体験館マ問い合わせ先＝さがみおはなしの会☎046(253)5811(古市)

◇マとき＝11月18日(木) 午前10時30分～午後0時30分、20日(土) 午後2時～4時マところ＝ハーモニーホール座間マ参加費＝無料マ託児あり(要申込) マ問い合わせ先＝同クラブ☎046(258)0258(黒木)

◇マとき＝11月13日(土) ①午前11時～正午②午後1時～3時マところ＝県立座間谷戸山公園里山体験館マ問い合わせ先＝さがみおはなしの会☎046(253)5811(古市)

◇マとき＝11月18日(木) 午前10時30分～午後0時30分、20日(土) 午後2時～4時マところ＝ハーモニーホール座間マ参加費＝無料マ託児あり(要申込) マ問い合わせ先＝同クラブ☎046(258)0258(黒木)

◇マとき＝11月13日(土) ①午前11時～正午②午後1時～3時マところ＝県立座間谷戸山公園里山体験館マ問い合わせ先＝さがみおはなしの会☎046(253)5811(古市)

◇マとき＝11月18日(木) 午前10時30分～午後0時30分、20日(土) 午後2時～4時マところ＝ハーモニーホール座間マ参加費＝無料マ託児あり(要申込) マ問い合わせ先＝同クラブ☎046(258)0258(黒木)

◇マとき＝11月13日(土) ①午前11時～正午②午後1時～3時マところ＝県立座間谷戸山公園里山体験館マ問い合わせ先＝さがみおはなしの会☎046(253)5811(古市)

◇マとき＝11月18日(木) 午前10時30分～午後0時30分、20日(土) 午後2時～4時マところ＝ハーモニーホール座間マ参加費＝無料マ託児あり(要申込) マ問い合わせ先＝同クラブ☎046(258)0258(黒木)

◇マとき＝11月13日(土) ①午前11時～正午②午後1時～3時マところ＝県立座間谷戸山公園里山体験館マ問い合わせ先＝さがみおはなしの会☎046(253)5811(古市)

◇マとき＝11月18日(木) 午前10時30分～午後0時30分、20日(土) 午後2時～4時マところ＝ハーモニーホール座間マ参加費＝無料マ託児あり(要申込) マ問い合わせ先＝同クラブ☎046(258)0258(黒木)

◇マとき＝11月13日(土) ①午前11時～正午②午後1時～3時マところ＝県立座間谷戸山公園里山体験館マ問い合わせ先＝さがみおはなしの会☎046(253)5811(古市)

◇マとき＝11月18日(木) 午前10時30分～午後0時30分、20日(土) 午後2時～4時マところ＝ハーモニーホール座間マ参加費＝無料マ託児あり(要申込) マ問い合わせ先＝同クラブ☎046(258)0258(黒木)

◇マとき＝11月13日(土) ①午前11時～正午②午後1時～3時マところ＝県立座間谷戸山公園里山体験館マ問い合わせ先＝さがみおはなしの会☎046(253)5811(古市)

◇マとき＝11月18日(木) 午前10時30分～午後0時30分、20日(土) 午後2時～4時マところ＝ハーモニーホール座間マ参加費＝無料マ託児あり(要申込) マ問い合わせ先＝同クラブ☎046(258)0258(黒木)

◇マとき＝11月13日(土) ①午前11時～正午②午後1時～3時マところ＝県立座間谷戸山公園里山体験館マ問い合わせ先＝さがみおはなしの会☎046(253)5811(古市)

◇マとき＝11月18日(木) 午前10時30分～午後0時30分、20日(土) 午後2時～4時マところ＝ハーモニーホール座間マ参加費＝無料マ託児あり(要申込) マ問い合わせ先＝同クラブ☎046(258)0258(黒木)

◇マとき＝11月13日(土) ①午前11時～正午②午後1時～3時マところ＝県立座間谷戸山公園里山体験館マ問い合わせ先＝さがみおはなしの会☎046(253)5811(古市)

◇マとき＝11月18日(木) 午前10時30分～午後0時30分、20日(土) 午後2時～4時マところ＝ハーモニーホール座間マ参加費＝無料マ託児あり(要申込) マ問い合わせ先＝同クラブ☎046(258)0258(黒木)

◇マとき＝11月13日(土) ①午前11時～正午②午後1時～3時マところ＝県立座間谷戸山公園里山体験館マ問い合わせ先＝さがみおはなしの会☎046(253)5811(古市)

◇マとき＝11月18日(木) 午前10時30分～午後0時30分、20日(土) 午後2時～4時マところ＝ハーモニーホール座間マ参加費＝無料マ託児あり(要申込) マ問い合わせ先＝同クラブ☎046(258)0258(黒木)

◇マとき＝11月13日(土) ①午前11時～正午②午後1時～3時マところ＝県立座間谷戸山公園里山体験館マ問い合わせ先＝さがみおはなしの会☎046(253)5811(古市)

◇マとき＝11月18日(木) 午前10時30分～午後0時30分、20日(土) 午後2時～4時マところ＝ハーモニーホール座間マ参加費＝無料マ託児あり(要申込) マ問い合わせ先＝同クラブ☎046(258)0258(黒木)

◇マとき＝11月13日(土) ①午前11時～正午②午後1時～3時マところ＝県立座間谷戸山公園里山体験館マ問い合わせ先＝さがみおはなしの会☎046(253)5811(古市)

◇マとき＝11月18日(木) 午前10時30分～午後0時30分、20日(土) 午後2時～4時マところ＝ハーモニーホール座間マ参加費＝無料マ託児あり(要申込) マ問い合わせ先＝同クラブ☎046(258)0258(黒木)

◇マとき＝11月13日(土) ①午前11時～正午②午後1時～3時マところ＝県立座間谷戸山公園里山体験館マ問い合わせ先＝さがみおはなしの会☎046

◆平成16年(2004年) 11月 1 日発行
◆座間市企画部市民情報課編集
〒228-8566 神奈川県座間市緑ヶ丘1-1-1
☎046(255)1111(代) ☎046(255)3550
URL: <http://www.city.zama.kanagawa.jp/>
☎: <http://www.city.zama.kanagawa.jp/m/>

○と き 11月10日(水) 午後0時20分～0時40分
○ところ 市役所1階市民サロン
○曲 目 カンタービレ、愛の挨拶、水の戯れほか
○演奏者 ヴァイオリン 小林恵さん ピアノ 山本達郎さん



第19回座間市民ふるさとまつり

イベントプログラム

◆座間中学校ステージ

時 間	内 容 (出演団体など)
8:50～9:10	開会式 座間市少女マーチングバンドによる演奏、開会のことば
9:10～9:15	和太鼓演奏(座間市和太鼓保存会鳳天太鼓)
9:15～9:20	民謡(座間市民謡連盟)
9:30～10:00	民謡(相模八千代会)
10:05～10:40	和太鼓演奏(座間市和太鼓保存会鳳天太鼓)
10:45～11:25	ジュニアダンス(J・D・T)
11:30～12:00	テレビ神奈川生放送 あっぱれKANAGAWA大行進
12:05～12:45	子どもショー 仮面ライダー555
12:50～13:35	おはやし(座間市祭囃子保存連絡協議会)
13:40～13:50	ハマコイ踊り(prettyシーガールズ)
14:00～14:40	子どもショー 仮面ライダー555

◆座間中学校バックネット前イベント広場

座間市祭囃子保存連絡協議会(9団体)によるおはやし(終日)

◆パレード

午前11時30分、市役所前出発

◆県立座間谷戸山公園東口広場(パークセンター前)

中学生、高校生、大学生によるダンスコンテスト

午前11時～午後2時

◆かみが沢公園広場

親子で直径30センチの丸太切りに挑戦

午前10時30分～正午

◆かみが沢公園ステージ

時 間	内 容 (出演団体など)
10:00～10:30	和太鼓演奏と踊り(勇舞会)
10:35～11:05	フラダンス(ナプア&ブルメリアフラダンス)
11:10～11:20	ハマコイ踊り(prettyシーガールズ)
11:25～12:05	創作太鼓(相模阿蘭太鼓)
12:10～12:50	フラダンス(ナプア&ブルメリアフラダンス)
12:55～13:35	ジュニアダンス(J・D・T2)
13:40～14:20	和太鼓演奏と踊り(勇舞会)

子どもショー 仮面ライダー555



<1回目>

ショー: 午後0時5分～0時45分

握手会: 午後0時45分～1時5分

<2回目>

ショー: 午後2時～2時40分

握手会: 午後2時40分～3時

©2003石森プロ・テレビ朝日・ADK・東映

会場周辺交通規制図



キャンプ座間への米陸軍司令部移転問題について

在日米軍再編問題で、キャンプ座間に米陸軍第一軍団司令部の一部(ワシントン州)や沖縄の海兵隊などが移転するという報道がされています。

市は3月に外務省に対して、報道の事実確認と情報提供を求め、報道されていることが事実であれば容認できない旨を伝えました。しかし、その後も外務省からの情報提供がないまま、この問題に関する報道が相次ぎ、6月14日、22日、7月26日、28日と再三にわたり星野市長自ら政府に向向き、「政府から何の情報も提供されない状況の中で市民の不安は募り、市としても不信感を持たざるを得ない。報道されている移転構想が事実とするならば、基地機能の強化・恒久化につながり、基地の全面返還を求める本市としては到底容認できない」ことを訴え、正確な情報提供を求めてきました。しかし、政府の回答は「報道されている内容は一切承知していない」と繰り返されるばかりでした。

さらに、10月13日、市長は官房長官、外務大臣、防衛庁長官に対して、本市の実情を説明し、今回の移転構想には反対である意向を改めて伝え、迅速な情報提供を強く要請しました。

今後も県、相模原市と連携し、この問題に取り組んでいきます。

担当

渉外課 ☎046(252)8307 ☎046(255)3550



大野防衛庁長官(左)に移転反対の意向を伝える星野座間市長(右)。中央は小川相模原市長

赤ちゃんの写真お待ちしています!

○対 象 応募時に1歳未満の赤ちゃん
○掲載月 12月、1月、2月
○応募方法 カラー写真の裏に保護者の住所・氏名・電話番号・赤ちゃんの氏名(ふりがな)・生年月日・性別を記入の上、〒228-8566 市役所市民情報課あて郵送または持参
○申込期限 11月10日(水)<当日消印有効>
※応募者多数の場合は抽選とし、掲載が決定した方に連絡します。応募いただいた写真は返却しません。



いまむら まさと
今村 優人ちゃん
H15.9.8生まれ 男
ひばりが丘2丁目



いしやま こう
石山 滉ちゃん
H16.1.11生まれ 男
東原4丁目



なつし かのかん
夏井 花音ちゃん
H16.4.8生まれ 女
相模ヶ丘6丁目



すずき あやの
鈴木 綾乃ちゃん
H15.2.17生まれ 女
緑ヶ丘4丁目



たかはし さき
高橋 沙希ちゃん
H15.11.7生まれ 女
緑ヶ丘4丁目



たぐち そら
田口 大空ちゃん
H16.2.8生まれ 男
栗原中央3丁目